

2 豊島区の状況

1

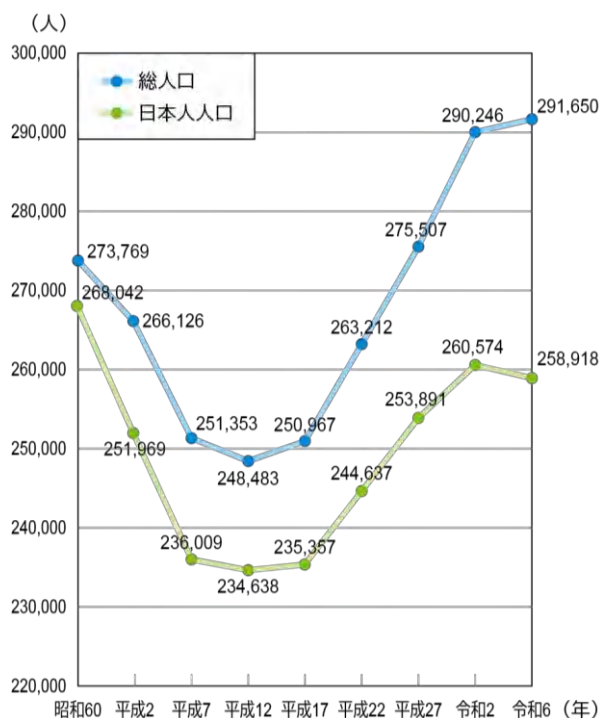
豊島区の現況

1 人口と世帯

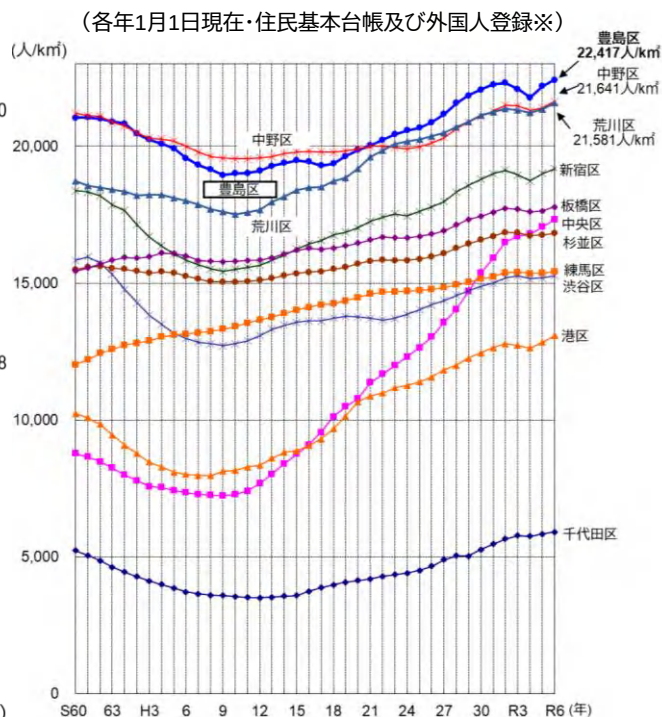
1 人口と人口密度

- 豊島区の人口は、令和6年1月現在291,650人(うち外国人人口32,732人)となっています。平成27年には昭和60年の人口を30年ぶりに上回り、その後は新型コロナウイルス感染症の拡大により令和3年及び4年は減少傾向にありましたが、令和5年度以降は回復傾向となっています。
- また、区の人口密度は、令和6年1月現在1平方キロメートルあたり22,417人であり、特別区の中で人口密度が最も高い都市となっています。

豊島区の人口の推移



各区の人口密度の推移



※人口密度＝人口総数/面積

※人口総数について、平成24年以前は、住民基本台帳による日本人住民数に外国人登録者数を加えている。

住民基本台帳法の改正(H24.7)以降は、住民基本台帳による日本人住民数及び外国人住民数を用いている。

出典：【人口】東京都の統計
【面積】特別区の統計

計画の基本的な考え方

子ども・若者と家庭を取り巻く状況

施策の方向

第三期子ども・子育て支援事業計画

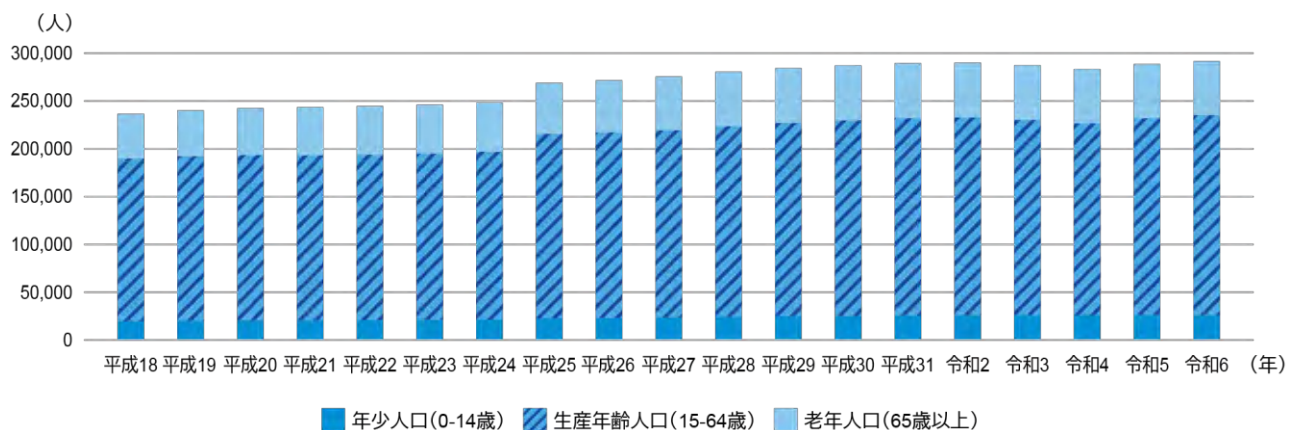
計画の推進に向けて

資料編

2 年少人口と少子高齢化

- 15歳未満の年少人口は、令和6年1月現在26,095人となっています。平成18年まで減少を続けてきましたが、その後は人口の増加に伴い増加し、令和2年以降は横ばいになっています。

豊島区の年齢(3区分)別人口推移



年次	H18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
老年人口 (65歳以上)	46,874	48,103	49,125	50,209	50,952	51,161	51,469	53,401	54,696	56,214
生産年齢人口 (15-64歳)	170,037	171,932	172,890	172,620	172,762	173,616	175,094	192,653	193,565	195,420
年少人口 (0-14歳)	19,746	20,240	20,542	20,633	20,923	21,252	21,736	22,905	23,382	23,873
計	236,657	240,275	242,557	243,462	244,637	246,029	248,299	268,959	271,643	275,507



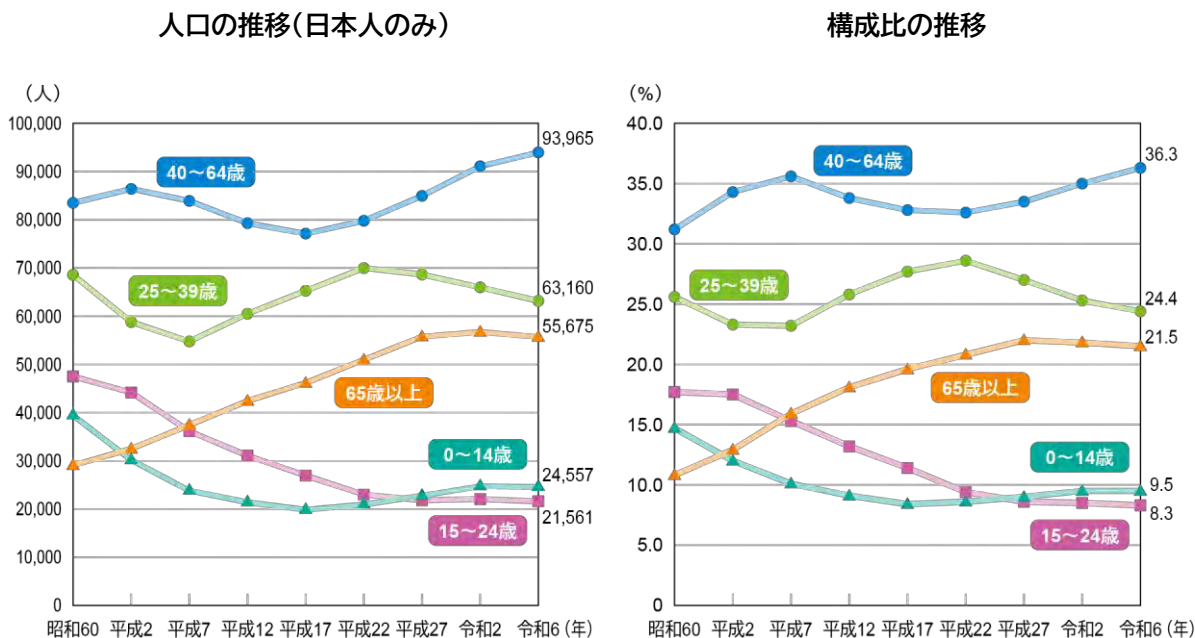
28年	29年	30年	31年	R2年	3年	4年	5年	6年
57,162	57,464	57,598	57,510	57,435	57,293	56,914	56,657	56,608
199,183	201,988	204,284	206,216	206,609	203,760	200,408	205,728	208,947
24,294	24,855	25,229	25,782	26,202	26,247	26,020	26,319	26,095
280,639	284,307	287,111	289,508	290,246	287,300	283,342	288,704	291,650

出典:住民基本台帳各年1月1日

※住民基本台帳法の改正により、平成25年以降住民基本台帳人口に外国人住民数が含まれている。

- 平成26年に15～24歳の年齢層の割合が最も低くなりましたが、その傾向は令和6年においても続いており、8.3%となっています。65歳以上の高齢者の割合は、令和6年では前年と同様に21.5%となりました。

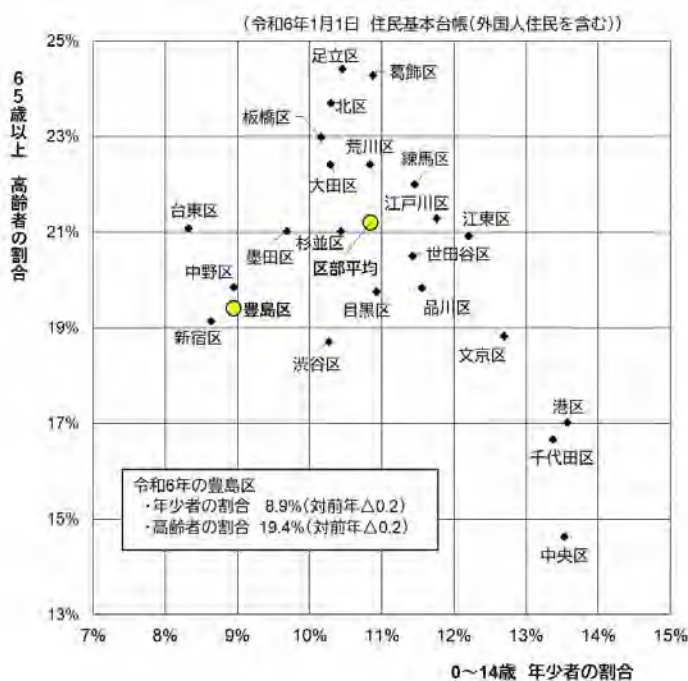
豊島区の年齢構成別人口の推移



出典:住民基本台帳(日本人住民のみ):各年1月1日

- また、23区のなかで、少子高齢化の状況を比較すると、高齢者の割合は19.4%で、7番目に低い値となっています。年少者の割合は8.9%と、台東区、新宿区、中野区に次いで4番目に低い状況です。

豊島区の年齢構成別人口の推移



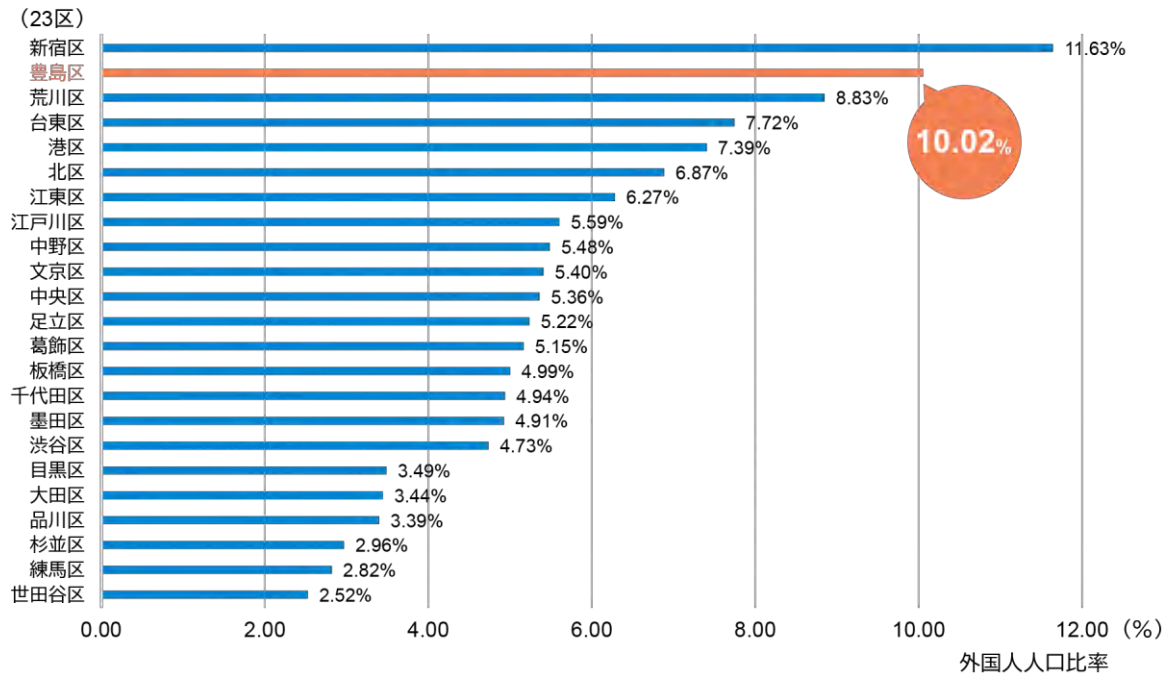
出典:企画課作成資料

3 外国人人口

ア 外国人住民の割合

- 東京都23区の中で比較すると、豊島区の外国人住民割合は、新宿区に次いで2番目に多くなっています。

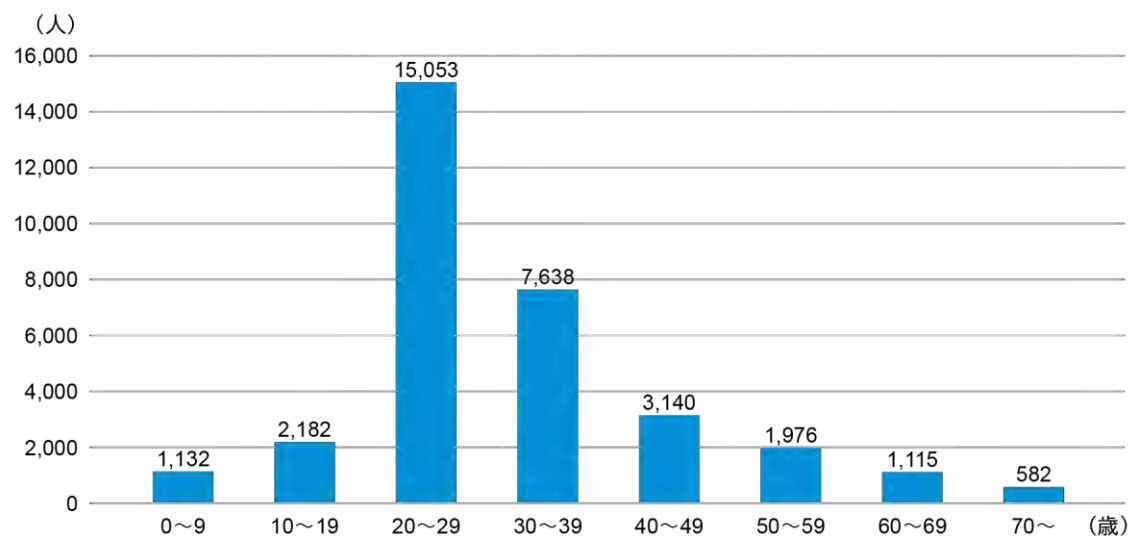
全年齢外国人住民比率(23区比較)



出典: 令和5年1月1日 住民基本台帳

イ 年代別外国人住民数

- 10歳ごとに住民数をみると、20～29歳が最も多くなっています。

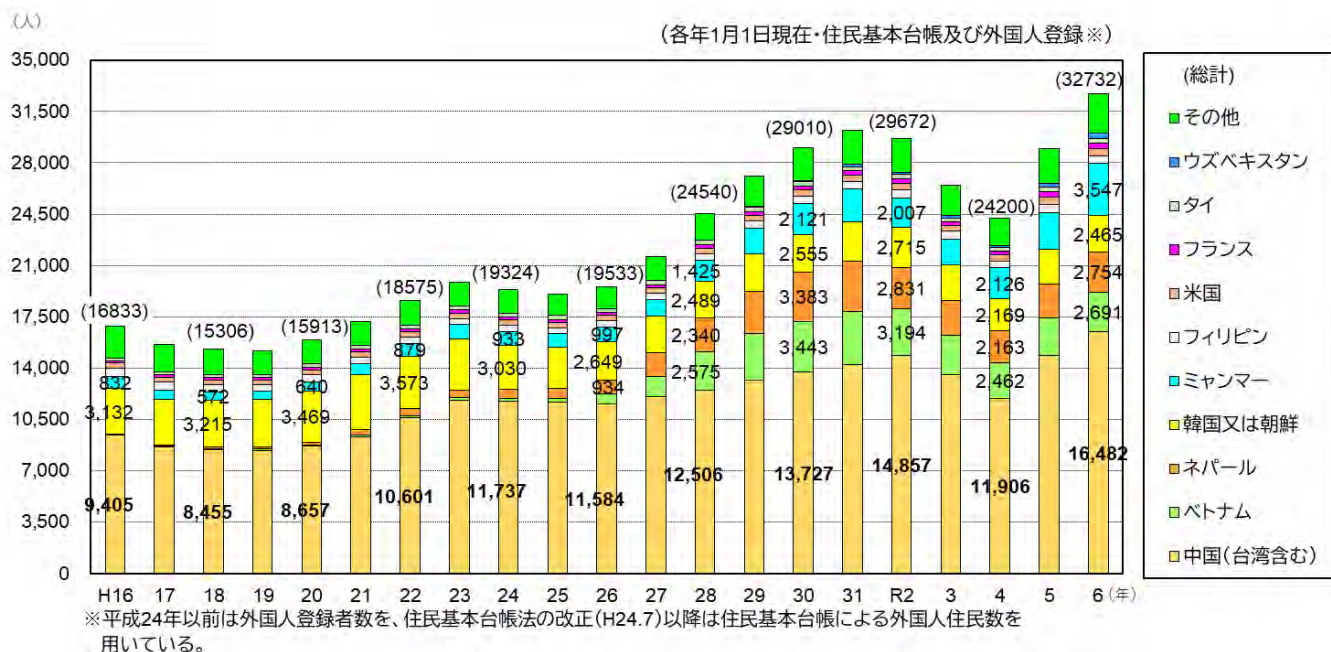


出典: 令和6年1月1日 住民基本台帳

ウ 国籍別住民の割合

- 外国人住民数は、新型コロナウイルス感染症の拡大により令和3年及び4年は減少傾向にありましたが、令和5年以降増加しています。国籍別に住民数割合をみると、中国国籍の住民が最も多く、区内外国人住民数の約半数を占めています。

国籍別外国人住民数の推移



エ 保育園、区立幼稚園・小中学校の外国籍児童生徒

- 保育園、公立小中学校・幼稚園の全てにおいて中国国籍が最も多くなっています。

豊島区内の保育園及び区立小中学校・幼稚園の外国籍児童生徒の状況(国籍別)

	国籍別人数(人)							合計 (人)	在籍者 総数 (人)	在籍数に占める 外国籍の割合
	中国	ネパール	ベトナム	ミャンマー	韓国	台湾	その他			
保育園 (区立、私立、地域型) 令和6年4月1日現在 区立幼稚園 令和6年5月1日現在	125	108	80	64	13	5	40	435	6,168	7.05%
区立小学校、中学校 令和6年5月1日現在	283	61	22	44	25	12	47	494	12,056	4.10%

出典:保育課、庶務課、学務課作成資料

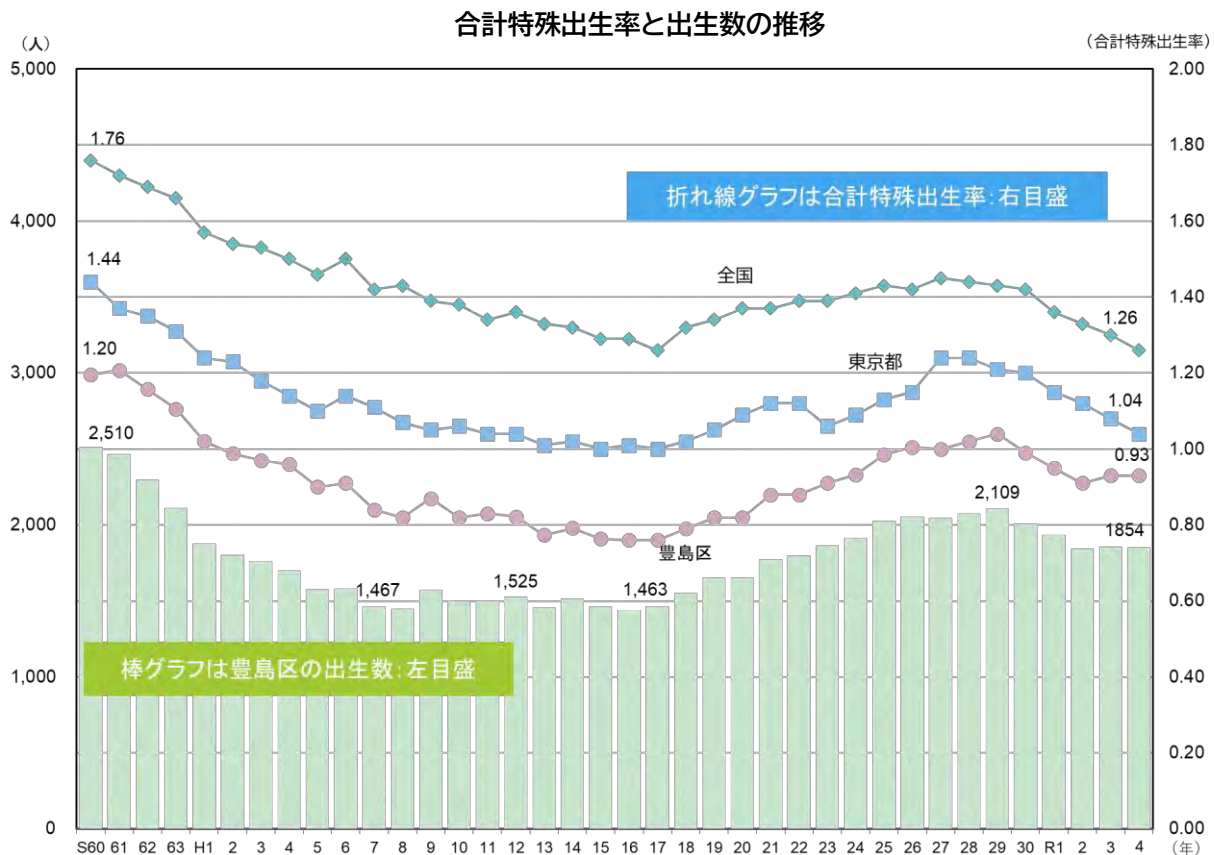
4 出生数と合計特殊出生率

- 減少を続けてきた出生数は、平成7年以降、1,400～1,500人前後でほぼ横ばいで推移したのち、平成17年以降は増加傾向となるものの、平成30年には減少に転じ、令和4年度には1,854人となりました。
- また、合計特殊出生率についても、平成15年に0.76まで減少し、平成18年以降は増加に転じましたが、平成30年には減少に転じ、1を下回っています。

(※合計特殊出生率:その年次の出生率で子どもを産むと仮定した時の、一人の女性が一生のあいだに産む子どもの数)

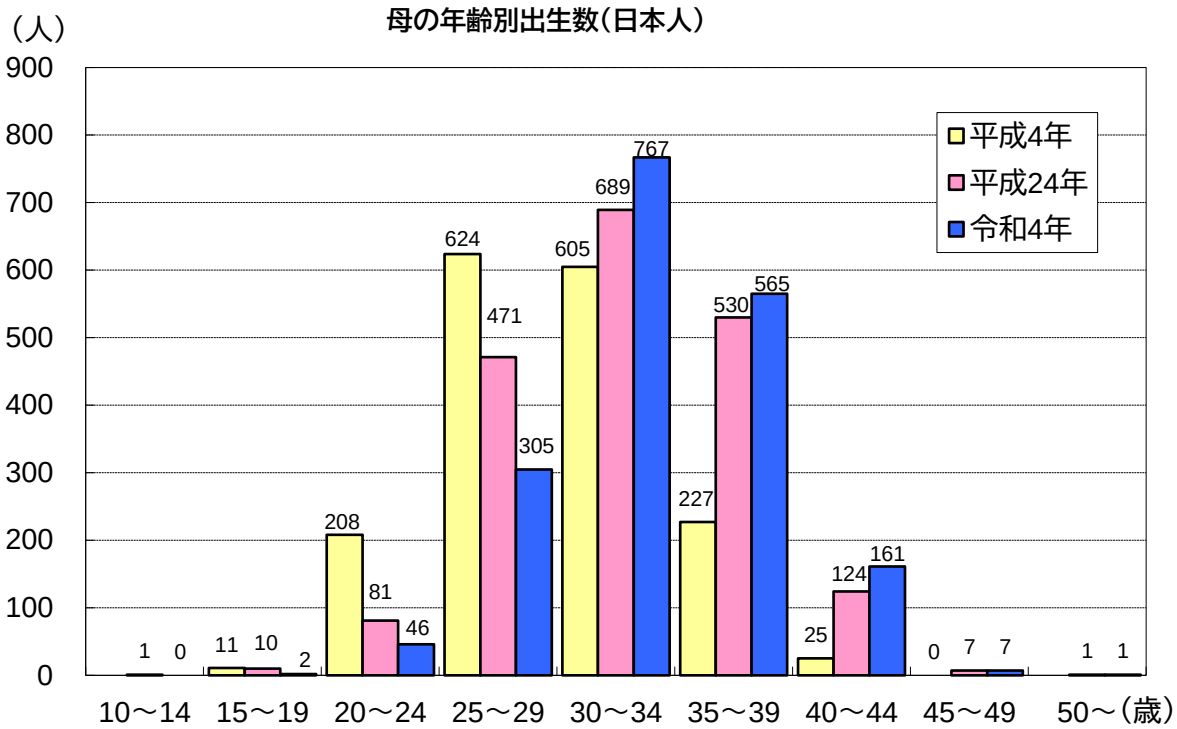
23区 合計特殊出生率順位
(令和5年、23区)

順位	区	合計特殊出生率
1	中央区	1.24
2	港区	1.23
3	千代田区	1.17
4	文京区	1.12
5	荒川区	1.10
6	江東区	1.07
7	江戸川区	1.07
8	品川区	1.02
9	葛飾区	1.01
10	北区	1.00
11	練馬区	0.99
12	足立区	0.99
13	墨田区	0.98
14	台東区	0.98
15	大田区	0.96
16	世田谷区	0.94
17	目黒区	0.93
18	渋谷区	0.91
19	杉並区	0.89
20	板橋区	0.87
21	新宿区	0.86
22	中野区	0.86
23	豊島区	0.85



※合計特殊出生率の算出には日本人人口を用いている。

出典:厚生労働省「令和4年(2022)人口動態統計(確定数)の概況」、東京都福祉保健局「人口動態統計年報(確定数) 令和4年」



出典:東京都福祉保健局 人口動態統計年報(確定数)

5 世帯数と世帯類型

- 区の世帯数は、平成27年から令和2年までの間に約1万世帯増加し、183,819世帯となりました。
- 世帯類型別にみると、全ての世帯類型で増加しており、特に「単独世帯」の増加が著しく、全世帯に占める割合は、令和2年で約6割となっています。一方、「ファミリー世帯」の世帯数は増えているものの、割合は約2割となっています。
- 23区の中で比較すると、「単独世帯」の割合は新宿区、渋谷区に次いで高く、ファミリー世帯の割合は新宿区、渋谷区、中野区に次いで低くなっています。

豊島区の世帯類型別世帯数推移

